

ボランティア案内板

第185号

2020.12.18

発行元: 社会福祉法人岐阜市社会福祉協議会・岐阜市ボランティアセンター
〒500-8309 岐阜市都通2-2 岐阜市民福祉活動センター
TEL 058-255-5511 / FAX 058-255-5512



ボランティアセンターより

ボランティア案内板183号で募集しました、「介護老人保健施設ケアコートみやこ」での「通所施設利用者の余暇活動におけるお手伝いボランティア」に多くのご応募ありがとうございました。新型コロナウイルス感染症の影響により、各日の活動人数を数名から2名に制限したことで、残念ながら数名の方に活動をお断りする事となりましたが、活動日としては募集通り4日間、実施する事が出来ました。

コロナ禍のボランティア活動の一例として、皆さんにご紹介します！



ボランティア
センター 担当者

新型コロナウイルス感染症の第三波と言われる中、募集通り活動を行うか中止するか、ケアコートみやこ担当者さんと何度も相談をしました。

- ・各日活動人数を数名から2名に制限
 - ・活動時間を30分短縮
 - ・施設利用者の方と過ごす時間を短縮し、施設内の飾りつけ等の手伝いに変更
 - ・活動者は活動日の2週間前から検温と体調チェック
 - ・体調が悪い場合は無理をせず、当日であっても連絡を入れ活動を自粛
 - ・活動中は施設の感染症対策に従う など
- 感染症対策をさらに強化したうえで、予定通り4日間実施する事に決めました！



ケアコートみやこ
担当者さん

入所施設であれば、今回の活動は中止にしたかもしれませんが、うちは通所施設であり、ボランティアさんを受け入れやすい環境でした。ボランティアさんも、こちらの感染症対策に協力してくださる方ばかりで安心しました。

利用者さんが、施設の職員以外の方（ボランティアさん）と時間を過ごし、楽しそうにされている顔を見て、私たちもとても嬉しかったです。



施設利用者さん

- ボランティアさんが書いてくれたお手紙が嬉しくて、持ち帰りました。
- 久しぶりにボランティアさんが来てくれて、楽しい時間を過ごせました。
- 普段触れ合う事のない若い世代の人が来てくれて、嬉しかった。
- 若いのにボランティア活動！えらいね～！



ボランティア
活動者さん

○感染症対策として、利用者の方と直接関わる時間が短かったのは残念でしたが、施設内の飾りつけ等、間接的にでも利用者の方へ支援が出来て良かったです。新型コロナウイルス感染症が落ち着いたら、また活動したいです！

○コロナ禍でも出来るボランティア活動を探していました。
感染症対策をすることで活動の場を与えてもらった事が嬉しかったです。



ボランティア
センター 担当者

コロナ禍でのボランティア活動。中止するべきか継続するべきか…それぞれの思いがあると思います。もちろん最終的に決めるのは活動する団体さんですが、悩んだ時はボランティアセンターにご相談くださいね。

一緒に考えていきましょう！

ボランティア案内板1月号は、1月20日（水）発行予定です。
ボランティア募集情報の掲載を希望される場合は、1月8日（金）までにご依頼ください。
依頼先：岐阜市ボランティアセンター 担当 山下 TEL058-255-5511 FAX058-255-5512

NEW

MOMOじかんくらぶ 「子ども見守りサポートボランティア」募集

- 日 時 : 毎週水曜日または金曜日（祝日、祭日、年末年始除く）※曜日変動あり
15:00～17:00 ※日没時間により変動あり
- 活動場所 : 岐阜市下尻毛上組公民館や杵築神社西の原っぱ
(岐阜市下尻毛223-4)
- 活動内容 : 子どもの学習支援、遊びの見守り・提案
- 募集人数 : 中学生、高校生、大学生、一般の方で2名
- 実費弁償 : なし ■食事 : なし
- 持ち物 : お茶などの水分
- 服装 : 動きやすい服装、マスク着用
- メッセージ : 年齢・性別・経験は問いません。

小さな
お子様連れもOK



サポートボランティアとして、子ども達と一緒に時間を過ごして下さる方
お待ちしております。月に1度でも歓迎します！

お問合せ・申込み先 : 岐阜市社会福祉協議会
岐阜市ボランティアセンター
TEL 058-255-5511



MOMOじかんくらぶって
どんな所なの？



MOMOじかんくらぶは、広い意味での「学び」を大事に考えています。
子ども達に、教科の学習支援のみではなく、異世代や他人とのコミュニケーション
から、「生活に必要なこと」の体験や発見をする場でありたいと思っています。



MOMOじかんくらぶ
金城さんからメッセージ



11月から地域の子供達を主な対象として、放課後の学習支援とあそび場作りの活
動を始めました。今、異世代や他人とのコミュニケーションが感染拡大の影響により制
限されがちですが、MOMOじかんくらぶでは、感染症対策を行いながら活動を続けて
います。興味を持ってくださった方は、是非一度遊びにきてください！



青春サポーターよつば 「子どもの居場所づくり・ 子どもの学習支援ボランティア」募集

- 日 時 : 毎週火曜日（祝日、祭日、年末年始除く）
17:00～20:00（現在コロナの対応により17:00～18:30）
- 活動場所 : 岐阜老人ホーム 研修室
（岐阜市北一色7丁目20番地1号）
- 活動内容 : 子どもの居場所づくり、子どもの学習支援
- 募集人数 : 大学生、一般の方で5名
- 実費弁償 : あり（要相談） ■食事 : なし
- 持ち物 : 特になし
- 服装 : 動きやすい服装、マスク着用
- メッセージ : 青春サポーター“よつば”はサポーターが子どもたちの学習などをお手伝いし、子どもたちが気軽に相談できる環境を提供しています。



お問合せ・申込み先 : 岐阜市社会福祉協議会
岐阜市ボランティアセンター
TEL 058-255-5511



よつばって
どんな所なの？

よつばは、子どもたちが様々な体験や交流をすることによって、「安心できる居場所」となることを目的に、岐阜市母子寡婦福祉連合会・社会福祉法人岐阜老人ホーム・社会福祉法人岐阜市社会福祉協議会との協働で実施しています。

子どもたちの未来を支える「きぼう」「きずな」「きたい」の3つをキーワードとし、学習習慣のサポート、子ども同士や支援する大人とのふれあいの場づくりを行い、子どもの社会性や自主性を育てています。



よつばの
担当者からひと言！



現在、よつばに来ていただいているサポーターの方々には10名ほど。学生さん、地域住民さん、民生委員さん、教職経験ある方など様々な方が子どもたちの支援に参加をしてくれています。参加する理由も、地域や子どもの為、自分の学びの為など多岐にわたります。是非皆さんも、子どもたちが駆け回るよつばで、一緒に子どもの未来を支えて下さい。



岐阜市ボランティアセンター 「文具の贈り物ボランティア」

募集期間延長と中間報告

ボランティア案内板184号で募集しました「文具の贈り物ボランティア」にたくさんのご参加ありがとうございます。

12月に入り、「年末に大掃除をして文具を整理し、その後に活動に参加したいんですが…。」等の相談を数件いただきました。そんなご要望を受け、また、年末年始、自宅で過ごす時間が増え、この記事を目にした方が「活動に参加したい。」とと思ってくださる事を期待して、**募集期間を延長します！！**

興味を持ってくださった方、是非ご参加お待ちしております！！



お持ちいただいた文具の一部をご紹介します

嬉しいメッセージや手作りのしおりも
いただきました！



ノートやえんぴつを中心に
たくさんの文具が集まっています！



みなさん、ありがとうございます。
引き続き募集しています！

単発ボランティア募集

岐阜市ボランティアセンター

子ども・青少年

「文具の贈り物ボランティア」募集

～お家に新品・未使用の文具 眠っていませんか？～

- 募集文具 : **！！すべて新品・未使用の文具に限ります！！**
 - えんぴつ シャープペンシル サインペン ノート したじき クリアファイル 定規 分度器 三角定規 コンパス はさみ のり などなど
 - ※迷うものがあればお電話ください。
- 参加方法 : 使わない新品・未使用の文具を、岐阜市ボランティアセンター窓口まで持参、または郵送（送料は各自負担）
〈住所〉〒500-8309 岐阜市都通2-2
岐阜市民福祉活動センター内 2階
岐阜市社会福祉協議会 岐阜市ボランティアセンター 担当 山下
〈電話〉058-255-5511
- 募集期間 : ~~11月20日(金)～12月21日(月)~~



11月20日(金)～ 1月29日(金)

募集期間を
延長します！！

- 注意事項 : ●集まった文具は、岐阜市ボランティアセンターに登録のある団体を通じて、市内の子ども達に届けます。(団体等は選ばません)
●この活動でCVSや、ボランティア証明書が必要な方は、その旨ボランティアセンターまでご連絡の上、窓口へ文具をお持ちください。
子どもさんの代わりに、保護者の方が窓口へ持参くださっても証明します。